

高松支部メディア教育研究部会活動報告

1 研究主題

「自ら学び、自ら考え行動する生徒の育成」
～さまざまなメディアを活用し、
主体的に学習する生徒の育成～



2 はじめに

平成 22 年度に放送教育研究会四国大会香川大会が開催されるため、今年度は放送教育に関する調査研究も研修に取り入れた。

高松地区の中学校では校内に LAN が張り巡らされ、各教室でパソコンを使った授業が可能である。機器の整備も進み、職員研修も充実してきてはいるものの、有効活用されているとは言い難いのが現状である。その点、旧来より手軽に利用されてきた視聴覚機器の活用を深める機会を持つことは、ICT 機器を有効利用する上でも重要であると考えた。

今後、地上デジタル放送対応テレビの導入拡充に伴い、授業での活用機会が一層充実されると期待する。

3 研究の概要

- (1) 第 1 回主任研修会 (4/24 高松テルサ)
 - ①研究主題・組織・計画骨子の決定
- (2) 第 2 回主任研修会 (7/28 香川第一中)
 - ①研究計画・内容についての協議
 - ②県理事・評議員会報告
 - ③各校での情報機器活用の現状と課題
 - ④情報交換等

- (3) 第 3 回主任研修会 (9/16 香川第一中)

- ①製品デモンストレーション
マルチプロジェクション (書画) カメラ
- ②企業に学ぶ情報セキュリティ対策
- ③各校での情報セキュリティ対策事例
- ④情報交換等

- (4) 第 4 回主任研修会 (11/25 香川第一中)

- ①デジタルカメラ実技講習会
ハイスピードカメラ (EX-FC100) を有効利用した授業づくりの提案
- ②テレビ放送を活用した授業実践例の報告
- ③情報交換等

- (5) 第 5 回主任研修会 (2/23 香川第一中)

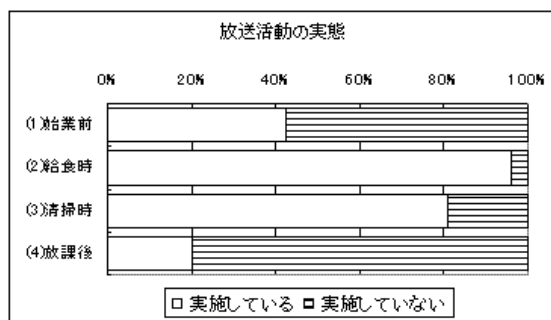
- ①今年度のまとめ作成
- ②今年度の反省と来年度の研究・研修について情報交換

4 研究の内容

- (1) 校内放送活動の現状調査

21 世紀に入り、映像関連機器や情報通信技術がめざましい発展を遂げ、学校現場にもその波が押し寄せてきている。しかしそんな中であっても学校では、生徒や教師による既存の放送設備を利用した校内放送活動が、昔と変わらず日常的に行われている。そこで、現在の校内放送活動を調査し、今後の各校の放送活動のアイデアポケットになればと考え、その状況を調査した。

①活動の実態と内容



i) 始業前

- ・ 合図 ・ BGM, 校歌 ・ 放送朝礼
- ・ 今日の予定, お知らせ, 連絡
- ・ 今日は何の日? ・ 予想最高最低気温
- ・ 月, 週目標の呼びかけ

ii) 給食時

- ・ 献立, 栄養に関すること
- ・ 委員会, 係からの諸連絡
- ・ BGM, リクエスト曲 ・ ビデオ放送
- ・ 時事の話題 ・ 配膳状況報告

iii) 清掃時

- ・ 清掃啓発 ・ BGM
- ・ 昼休みの過ごし方注意

iv) 放課後

- ・ 下校啓発, BGM ・ 臨時連絡等

v) その他

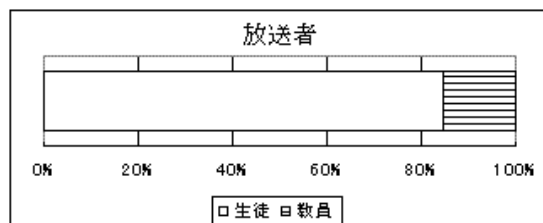
- ・ 式典や運動会の司会や実況放送
- ・ NHK 放送コンテスト
- ・ 本の読み聞かせ (不定期)

②特徴ある活動

- ・ その日の会話のきっかけ作りに役立つ「今日は何の日?」(始業前)
- ・ クラスの団結力を高める効果のある「配膳状況報告」(給食時)
- ・ 校内全体に静寂を生む「本の読み聞かせ」(朝読書または給食時)

③調査を振り返って

近年のデジタル技術に頼らない人の肉声による校内放送活動は、学校生活に潤いと温かさを与えている。また、学校放送は最新設備やテクニックよりも、何をどうやって伝えるかという工夫やアイデアが重要だ



と考える。上のグラフにもあるように放送に携わっているのは生徒がほとんどだ。放送を担当する生徒にとってはコミュニケーション能力を磨く良い機会にもなっている。校内放送の充実を図るために、今後も活発で創意工夫に満ちた放送活動が行われることを期待したい。

(2) テレビ放送を活用した授業実践例

夏季研修会で行った音声による放送活動の調査研究実践に続き、映像・テレビ放送を活用した授業実践を各校が持ち寄り、発表した。教科指導のための利用に限らず、進路指導や学校行事に向けた学級活動での取り組みなど、各校の特色ある実践が報告された。

①活動の実態と内容

i) 美術 NHK 教育：ヒミツのちからんど

- ・ 鉛筆デッサンのポイントや手順を紹介したビデオを授業中に視聴(25分)し、実技に生かす。

ii) 技術 NHK 教育：「趣味の園芸」

「野菜の時間」

- ・ 夏季休業中に栽培に関するテレビ番組を家庭で視聴(25分)し、レポートを提出する。

iii) 技術 NHK 総合：クローズアップ現代

- ・ テーブルタップの正しい使い方を知るために「コンセント火災」をテーマにした番組を視聴(30分)する。

iv) 進路 NHK 教育：10min ボックス

「職業ガイダンス」

- ・ 生徒の実態に合わせ、興味ある職業を紹介した2番組を視聴(20分)し、仕事の奥深さと楽しさを実感させる。

v) 行事 NHK 総合：

NHK 音楽コンクールスペシャル

- ・ 合唱コンクール課題曲を歌うミュージシャンの、その曲に託した思いを録画した番組を視聴し(30分)、校内合唱コンクールに向けて意識を高める。

②研修を振り返って

学校に配備されている限られた機器を有効に活用した実践が数多く報告され、教材だけでなく教室での視聴方法にも工夫が凝

らされていた。教員の手による録画教材がほとんどだったため、今後は各所のビデオライブラリも有効活用したい。

5 おわりに

ICT 機器の利用に際しては、教育活動のどの部分で、何を、どのように活用すれば有効であるかを考える必要がある。ハード面はほぼ整備された。今後はソフト面での有効的な活用について研修をしなければならないと考えている。